

2023 年度 卒業時調査の結果報告について

2024 年 2 月

各位

看護学部 IR 担当より、卒業時調査の結果についてご報告いたします。

本調査は、従来の 2 つの調査（学生満足度調査、アセスメントテスト）を統合し新たな項目を追加した上で、2019 年度より実施しています。

2023 年度分は昨年度と同じく Forms 上でのオンライン実施となりましたが、昨年度の回収率（74.3%）よりやや下がりました。

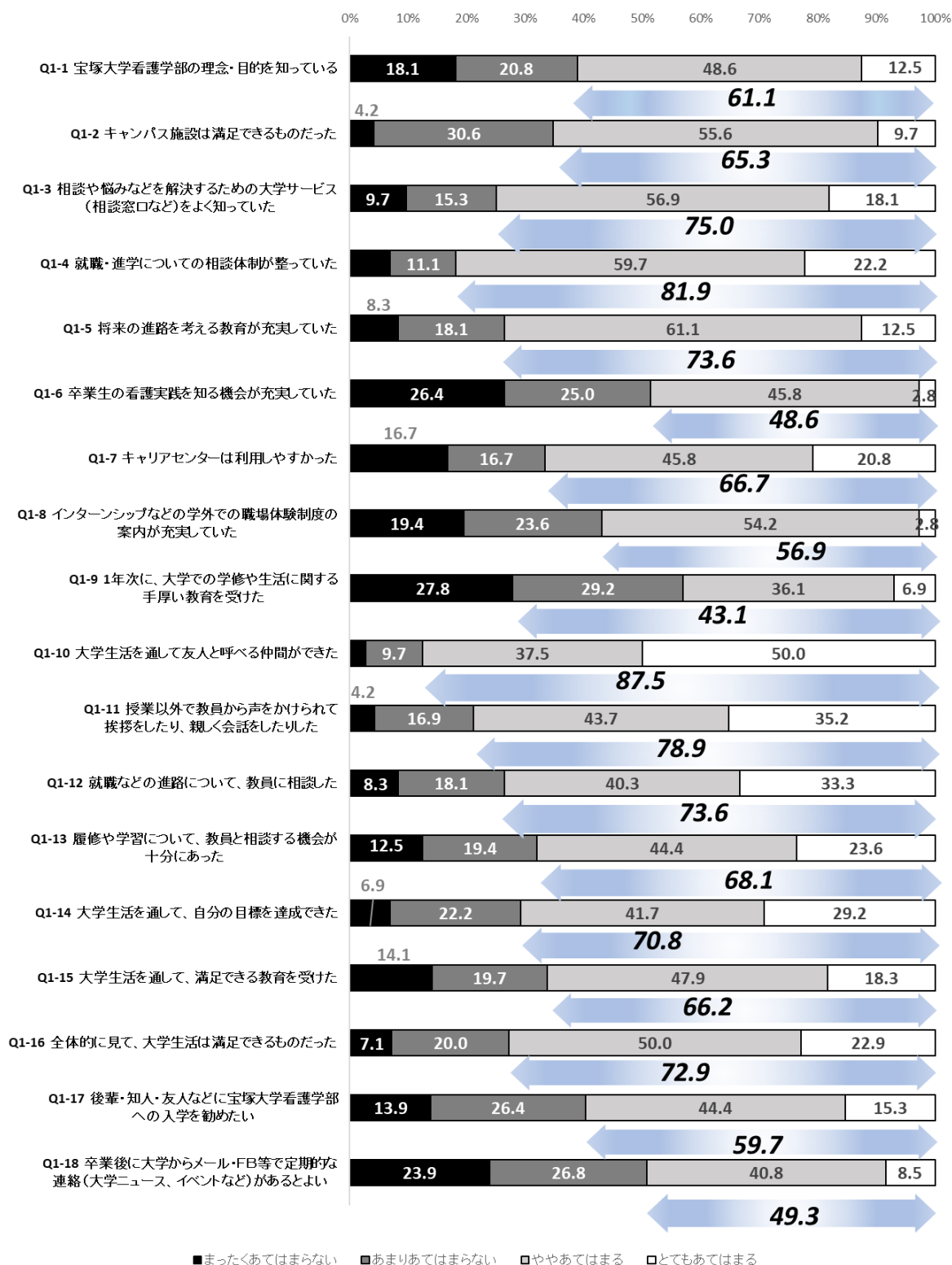
本調査データにつきましては、今後様々なデータと接合することで、本学の教育面・環境面の向上に役立てていく予定です。

まずは、単純集計結果のみのお知らせとなりますが、ご参考いただければ幸いです。

- 実施調査名：「宝塚大学看護学部 2023 年度 卒業時調査」
- 実施日：2024 年 2 月 13 日
- 対象：4 年次生
- 回収数：72（卒業生 99 名：回収率 72.7%）

Q1. 大学生活について

※図中の太字・斜体の数値は「とてもあてはまる」「ややあてはまる」の合計(%)

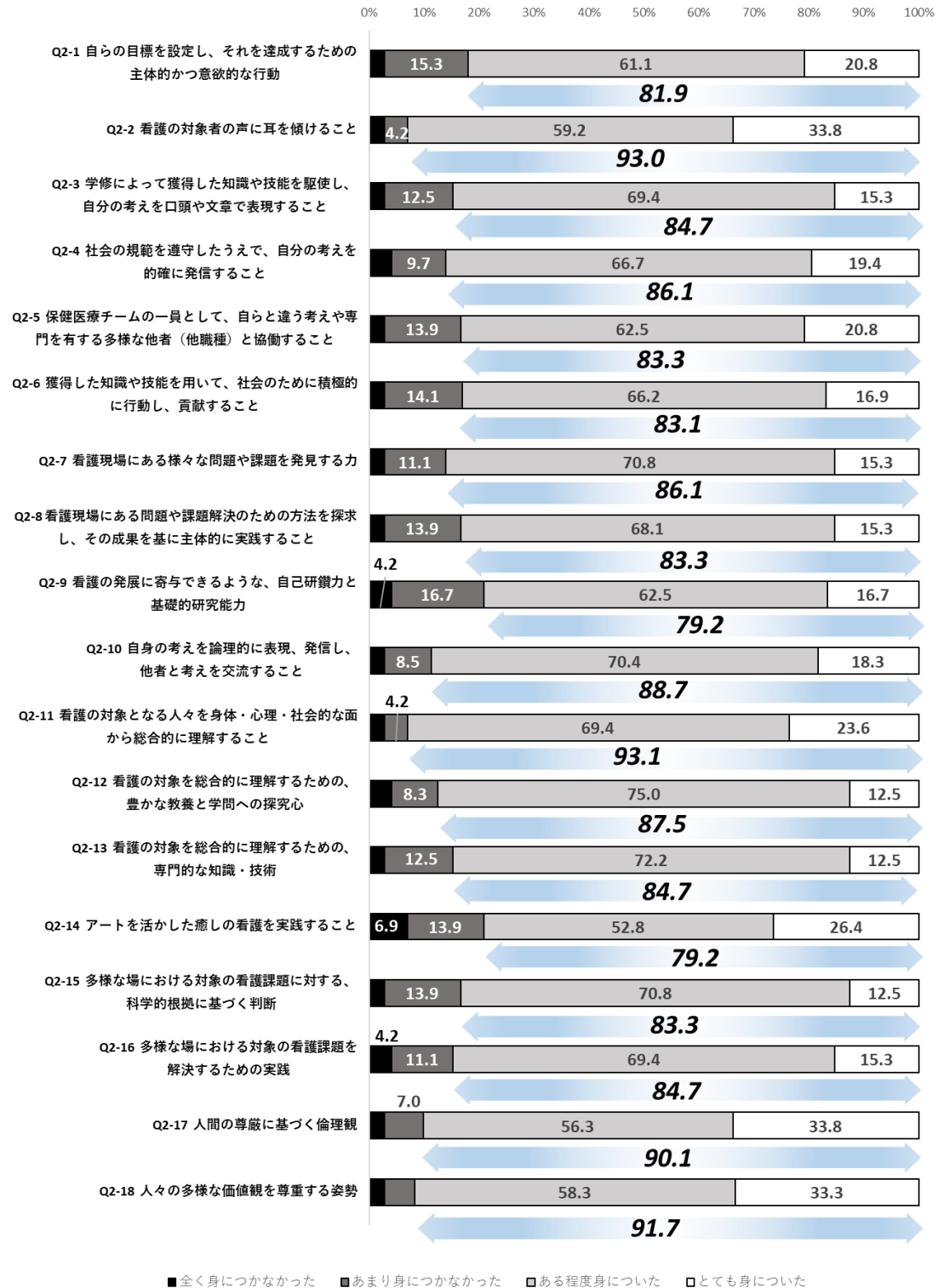


Q1-1. 昨年度との比較（有効％）

	2023年度				2022年度				肯定的 回答の 増減
	まったく あては まらない	あまり あては まらない	ややあ てはま る	とてもあ てはま る	まったく あては まらない	あまり あては まらない	ややあ てはま る	とてもあ てはま る	
Q1-1 宝塚大学看護学部理念・目的を知っている	18.1	20.8	48.6	12.5	9.9	28.4	49.2	12.5	-0.6
Q1-2 キャンパス施設は満足できるものだった	4.2	30.6	55.6	9.7	0.3	26.1	64.8	8.8	-8.4
Q1-3 相談や悩みなどを解決するための大学サービス（相談窓口など）をよく知っていた	9.7	15.3	56.9	18.1	8.2	20.2	56.5	15.2	3.4
Q1-4 就職・進学についての相談体制が整っていた	6.9	11.1	59.7	22.2	0.0	19.5	45.4	35.1	1.4
Q1-5 将来の進路を考える教育が充実していた	8.3	18.1	61.1	12.5	0.2	22.6	57.3	19.9	-3.5
Q1-6 卒業生の看護実践を知る機会が充実していた	26.4	25.0	45.8	2.8	7.4	54.4	29.9	8.4	10.4
Q1-7 キャリアセンターは利用しやすかった	16.7	16.7	45.8	20.8	3.2	31.5	35.3	30.0	1.4
Q1-8 インターンシップなどの学外での職場体験制度の案内が充実していた	19.4	23.6	54.2	2.8	16.9	37.7	37.5	7.9	11.6
Q1-9 1年次に、大学での学修や生活に関する手厚い教育を受けた	27.8	29.2	36.1	6.9	3.6	33.4	51.8	11.2	-19.9
Q1-10 大学生活を通して友人と呼べる仲間ができた	2.8	9.7	37.5	50.0	0.0	4.3	17.6	78.1	-8.2
Q1-11 授業以外で教員から声をかけられて挨拶をしたり、親しく会話をしたりした	4.2	16.9	43.7	35.2	3.3	11.6	48.3	36.9	-6.3
Q1-12 就職などの進路について、教員に相談した	8.3	18.1	40.3	33.3	8.6	14.6	44.0	32.8	-3.2
Q1-13 履修や学習について、教員と相談する機会が十分にあった	12.5	19.4	44.4	23.6	9.8	26.3	37.8	26.2	4.1
Q1-14 大学生活を通して、自分の目標を達成できた	6.9	22.2	41.7	29.2	0.3	5.4	63.6	30.7	-23.5
Q1-15 大学生活を通して、満足できる教育を受けた	14.1	19.7	47.9	18.3	2.1	14.8	67.5	15.5	-16.9
Q1-16 全体的に見て、大学生活は満足できるものだった	7.1	20.0	50.0	22.9	3.9	7.5	58.6	30.1	-15.8
Q1-17 後輩・知人・友人などに宝塚大学看護学部への入学を勧めたい	13.9	26.4	44.4	15.3	4.0	20.0	73.1	2.9	-16.2
Q1-18 卒業後に大学からメール・FB等で定期的な連絡（大学ニュース、イベントなど）があるとよい	23.9	26.8	40.8	8.5	20.4	48.2	23.9	7.4	17.9

Q2. 大学で身に付けた力について

※図中の太字・斜体の数値は「とても身についた」「ある程度身についた」の合計（％）



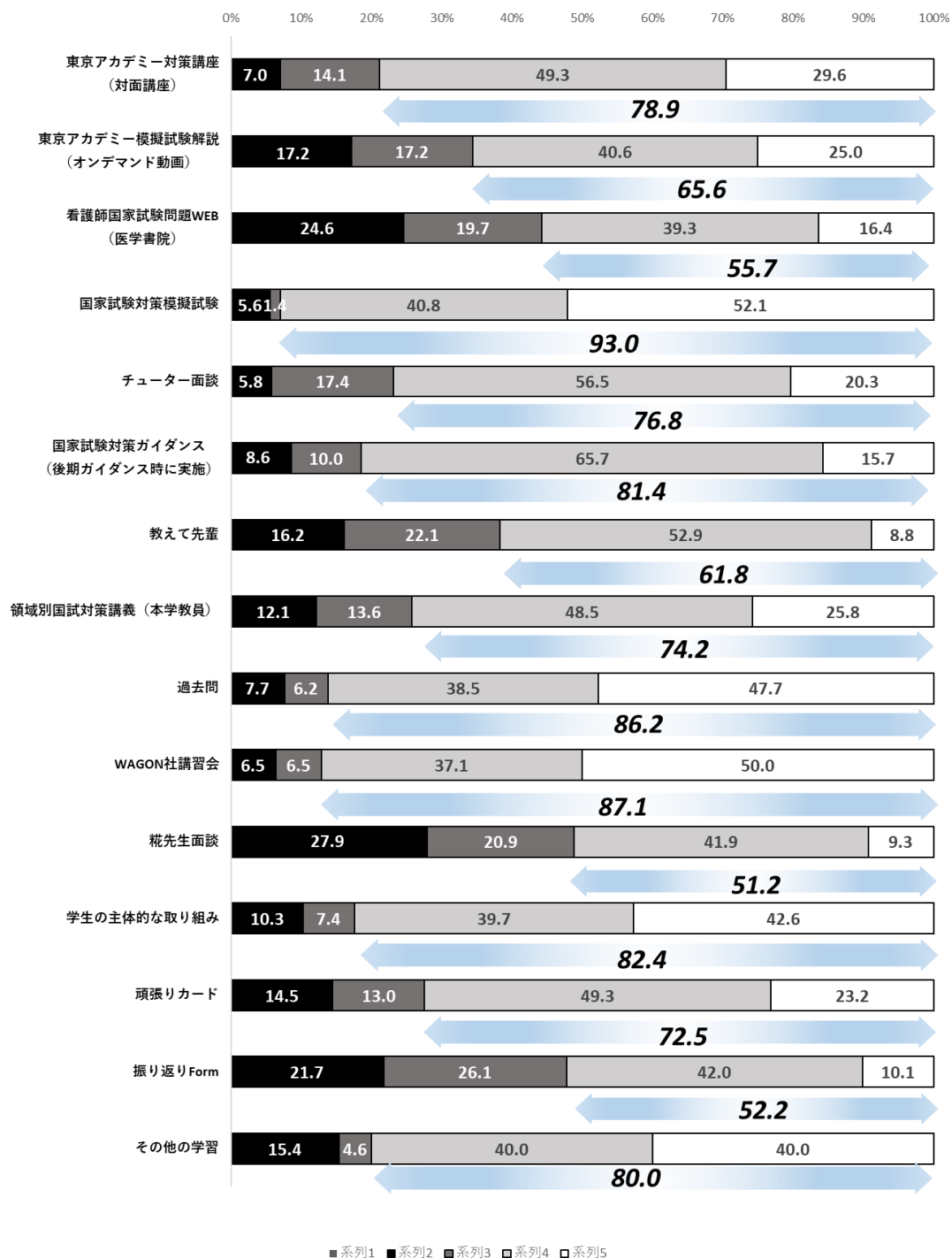
Q2-1. 昨年度との比較（有効％）

	2023年度				2022年度				肯定的 回答の 増減
	全く身 につか なかつ た	あまり 身につ かなか った	ある程 度身につ いた	とても 身につ いた	全く身 につか なかつ た	あまり 身につ かなか った	ある程 度身につ いた	とても 身につ いた	
Q2-1 自らの目標を設定し、それを達成するための主体的かつ意欲的な行動	2.8	15.3	61.1	20.8	0.0	4.9	66.1	29.1	-13.2
Q2-2 看護の対象者の声に耳を傾けること	2.8	4.2	59.2	33.8	0.0	4.0	39.4	56.6	-3.0
Q2-3 学修によって獲得した知識や技能を駆使し、自分の考えを口頭や文章で表現すること	2.8	12.5	69.4	15.3	0.0	10.8	67.1	22.1	-4.4
Q2-4 社会の規範を遵守したうえで、自分の考えを的確に発信すること	4.2	9.7	66.7	19.4	0.0	9.3	62.1	28.6	-4.6
Q2-5 保健医療チームの一員として、自らと違う考えや専門を有する多様な他者（他職種）と協働すること	2.8	13.9	62.5	20.8	0.0	6.7	69.4	23.8	-9.9
Q2-6 獲得した知識や技能を用いて、社会のために積極的に行動し、貢献すること	2.8	14.1	66.2	16.9	0.0	7.9	65.0	27.2	-9.0
Q2-7 看護現場にある様々な問題や課題を発見する力	2.8	11.1	70.8	15.3	0.0	9.7	67.6	22.7	-4.2
Q2-8 看護現場にある問題や課題解決のための方法を探求し、その成果を基に主体的に実践すること	2.8	13.9	68.1	15.3	0.0	7.2	75.6	17.2	-9.5
Q2-9 看護の発展に寄与できるような、自己研鑽力と基礎的研究能力	4.2	16.7	62.5	16.7	1.8	18.5	61.3	18.5	-0.6
Q2-10 自身の考えを論理的に表現、発信し、他者と考えを交流すること	2.8	8.5	70.4	18.3	0.0	5.6	74.8	19.6	-5.7
Q2-11 看護の対象となる人々を身体・心理・社会的な面から総合的に理解すること	2.8	4.2	69.4	23.6	0.0	3.0	65.1	31.8	-3.9
Q2-12 看護の対象を総合的に理解するための、豊かな教養と学問への探究心	4.2	8.3	75.0	12.5	0.0	8.9	66.5	24.6	-3.6
Q2-13 看護の対象を総合的に理解するための、専門的な知識・技術	2.8	12.5	72.2	12.5	0.0	0.3	82.9	16.8	-15.0
Q2-14 アートを活かした癒しの看護を実践すること	6.9	13.9	52.8	26.4	2.2	12.2	53.7	32.0	-6.5
Q2-15 多様な場における対象の看護課題に対する、科学的根拠に基づく判断	2.8	13.9	70.8	12.5	0.0	7.1	72.6	20.3	-9.5
Q2-16 多様な場における対象の看護課題を解決するための実践	4.2	11.1	69.4	15.3	1.9	6.9	76.1	15.0	-6.4
Q2-17 人間の尊厳に基づく倫理観	2.8	7.0	56.3	33.8	0.0	1.9	51.7	46.4	-7.9
Q2-18 人々の多様な価値観を尊重する姿勢	2.8	5.6	58.3	33.3	0.0	0.0	47.8	52.2	-8.3

Q3. 国家試験対策について

※図中の太字・斜体の数値は「とても役に立った」「ある程度役に立った」の合計（％）

※それぞれ対象となった学生のための回答結果を示しているため、項目ごと人数は異なる。



昨年度との比較

※それぞれ対象となった学生のみでの回答結果を示しているため、項目ごと人数は異なる。

	2023年度					2022年度				肯定的 回答割 合の増 減
	全く役 にた た な か っ た	あまり役 に た た な か っ た	ある程 度役 に た つ た	と と も 役 に 立 つ た		全く役 にた た な か っ た	あまり 役 に た た な か っ た	ある程 度役 に た つ た	と と も 役 に 立 つ た	
東京アカデミー 対策講座 (対面 講座)	7.0	14.1	49.3	29.6	東京アカデミー 対策講座 (対面 講座)	0.0	1.2	29.4	69.5	-19.9
東京アカデミー 模擬試験 解説 (オンデ マンド動 画)	17.2	17.2	40.6	25.0	東京アカデミー 模擬試験 解説 (オンデ マンド動 画)	0.4	15.2	51.1	33.3	-18.8
看護師 国家試 験問題 WEB (医学 書院)	24.6	19.7	39.3	16.4	看護師 国家試 験問題 WEB (医学 書院)	5.9	19.7	38.5	35.8	-18.6
国家試 験対策 模擬試 験	5.6	1.4	40.8	52.1	国家試 験対策 模擬試 験	0.0	0.0	20.2	79.8	-7.0
チュー ター面 談	5.8	17.4	56.5	20.3	チュー ター面 談	11.5	12.9	45.2	30.4	1.2
国家試 験対策 ガイダ ンス (後期 ガイダ ンス時 に実 施)	8.6	10.0	65.7	15.7	国家試 験対策 ガイダ ンス (後期 ガイダ ンス時 に実 施)	0.2	12.7	56.5	30.6	-5.6
教えて 先輩	16.2	22.1	52.9	8.8	教えて 先輩	5.0	21.4	43.9	29.8	-11.9
領域別 国試対 策講義 (本学 教員)	12.1	13.6	48.5	25.8	領域別 国試対 策講義	0.2	2.5	53.4	43.8	-23.0
過去問	7.7	6.2	38.5	47.7						
WAGON 社講習 会	6.5	6.5	37.1	50.0						
糺先生 面談	27.9	20.9	41.9	9.3	糺先生 面談	7.0	5.0	67.3	20.8	-36.9
学生の 主体的 な取り 組み	10.3	7.4	39.7	42.6						
頑張り カード	14.5	13.0	49.3	23.2						
振り返 りForm	21.7	26.1	42.0	10.1						
その他 の学習	15.4	4.6	40.0	40.0						